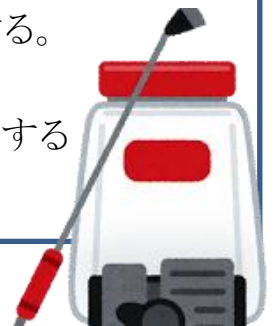


農薬の使用には十分注意しましょう

暖かくなってくると病害虫の発生が増えてきます。農作物の様子をよく観察し、生育状況や病害虫の発生状況を把握し、適期に農薬散布を行いましょう。農薬の取扱や使用にあたっては、十分に注意して下さい。

- 農薬のラベルをよく読み、登録対象の作物・病害虫、使用時期（収穫前日数）、希釈倍率、回数を必ず守る。
- マスク、ゴム手袋、長袖で水を通さない作業衣、ゴム長靴、帽子等を必ず着用して散布をする。
- 薬剤は使用する直前に調合し、調合時だけでなく、散布中も常時十分に攪拌する。
- 散布は、早朝の風のない時間に行い、日中高温時はさける。
- 他作物への飛散に注意し、薬剤の使用後はタンクをよく洗浄する。
- 残液、洗浄液は川に流さない。
- 住宅地周辺での散布にあたっては、事前に近隣の住民へ連絡をするとともに、飛散防止対策に努める。



最近、全国で次のような事故が起きています。十分注意しましょう。

- ・ 散布時に装備が不十分だったため、自分に農薬がかかり眼の痛みが生じた。
- ・ 農薬を散布した後のタンクの清掃中に、発生した有毒ガスを吸入した。
- ・ 土壌くん蒸剤の使用時に被覆を行わなかったため、農薬が揮発して近隣住民が体調不良を訴えた。
- ・ 農薬がペットボトルに移し替えられていたため、飲料と間違えて誤飲した。

峡南農務事務所 農業農村支援課
(峡南地域普及センター) 生産振興担当
055-240-4131